

**平成 22 年度環境技術実証事業
ヒートアイランド対策技術分野
(地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム)
における実証対象技術の選定について**

(同時発表 環境省)

平成 22 年 8 月 3 日 (火)

代 表 連 絡 先	実証機関 特定非営利活動法人 地中熱利用促進協会 実証機関事務局長 宮崎眞一 電 話 : 03-3391-7836 F A X : 03-3391-7836
-----------------------	--

平成 22 年度環境技術実証事業 ヒートアイランド対策技術分野 (地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム)における実証機関である特定非営利活動法人地中熱利用促進協会は、実証対象技術を選定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 実証対象技術の募集の経緯

地中熱利用促進協会は環境省から、平成 22 年 6 月 9 日付けで平成 22 年度環境技術実証事業 ヒートアイランド対策技術分野 (地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム)の実証機関として選定されましたので、平成 22 年 6 月 11 日 (金)から 6 月 28 日 (月)まで実証対象技術の募集を行ったところ、8 件の申請がありました。

2. 実証対象技術の選定

地中熱利用促進協会は、申請された 8 件の実証対象技術について、地中熱利用促進協会が設置した技術実証委員会の意見を踏まえ、実証単位 (A) システム全体、実証単位 (B) 地中熱・下水等専用ヒートポンプ、実証単位 (C) 地中熱交換部の実証対象技術として 7 件を選定し、環境省の承認を得ました。

(詳細は、別紙の「平成 22 年度環境技術実証事業 ヒートアイランド対策技術分野 (地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム)実証対象技術選定結果」を参照願います。)

3. 今後の予定

今後、実証対象技術ごとの実証試験計画を策定した後、実証試験を順次実施し、今年度末までに実証試験結果報告書を取りまとめ、公表する予定です。

■ 関連ホームページ

<http://www.geohpaj.org/>

**平成 22 年度環境技術実証事業 ヒートアイランド対策技術分野
(地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム)実証対象技術選定結果**

平成 22 年 8 月 3 日 (火)

特定非営利活動法人地中熱利用促進協会

事務局長 服部 旭

電 話 : 03-3391-7836

F A X : 03-3391-7836

実証機関である地中熱利用促進協会では、協会内部の技術審査委員会による審査結果を、第 1 回技術実証委員会(平成 22 年 7 月 6 日)、第 2 回技術実証委員会(平成 22 年 7 月 21 日)に諮り、その意見を踏まえ、下記の 7 件を平成 22 年度環境技術実証事業 ヒートアイランド対策技術分野(地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム)の実証対象技術として選定しました。

記

実証単位	実証申請者名	実証対象技術名	実証試験実施場所
実証単位(A) システム全体	三菱マテリアル テクノ株式会社	三菱マテリアル株式会 社大宮新館における地 中熱利用ヒートポンプ 空調システム	埼玉県さいたま市大宮区北袋 町 1-297 三菱マテリアル株式会社大 宮新館
実証単位(A) システム全体	株式会社秀建コ ンサルタント	株式会社秀建コンサル タント本社事務所にお ける地中熱利用ヒート ポンプ空調システム	山梨県中央市臼井阿原 712-1 株式会社秀建コンサルタン ト本社事務所
実証単位(A) システム全体	ミサワ環境技術 株式会社	学校法人森村学園にお ける地中熱利用ヒート ポンプシステム	神奈川県横浜市緑区長津田町 2695 番地 学校法人森村学園屋内プー ル・幼稚園遊戯室
実証単位(B) 地中熱・下水 等専用ヒート ポンプ	ゼネラルヒート ポンプ工業株式 会社	高温型水冷式ヒートポ ンプチラー ZQH-12.5W12.5	
実証単位(B) 地中熱・下水 等専用ヒート ポンプ	サンポット株式 会社	地中熱ヒートポンプユ ニット GSHP-1001	
実証単位(B) 地中熱・下水 等専用ヒート ポンプ	サンポット株式 会社	地中熱ヒートポンプユ ニット GSHP-1002UR	
実証単位(C) 地中熱交換部	株式会社福島地 下開発	株式会社福島地下開発 本社事務所における地 中熱交換井	福島県郡山市田村町金屋字新 家 110 番地 株式会社福島地下開発本社 事務所